

第2次「おおた生涯学習推進プラン」

文化センターを拠点とした 生涯学習の地域展開について

令和5・6年度 検討内容（「地域の学びの場のあり方検討報告書」抜粋）

コンセプト

地域の学びの拠点（活動）～まちのたまり場・日常の学びの拠点～

- 地域に開かれた交流の場として、目的がなくても滞在し、くつろぐことができる
- あらゆる世代の人々が集い、学び合い、つながることで、地域づくりの主体を形成する
- 区民が学びたいことを学ぶ場を提供し、地域の文化や持続的なコミュニティを創造する

学びの裾野を広げるため、これまで文化センターを利用していない区民を想定した事業や空間を展開する

機能

情報	・ 図書館等周辺施設と連携した情報発信（講座情報、文化センターでできることの紹介） ・ 利用団体の紹介（掲示板・発表会・体験会） ・ 利用団体が活用できる情報・資料の紹介
講座	・ 身近な暮らし・地域の文化・歴史・地域課題等を題材とした講座 ・ 利用団体向けの講座 ・ 利用者と企画する講座・イベント ・ 図書館等周辺施設と連動した講座（文化センターの講座と図書館の展示が連動する等）
相談・ コーディネート	・ 身近な地域での学びや活動に関する相談 ・ 利用団体の支援（集団化、発展過程、活動・運営に係る支援） ・ ちょっとした困りごとが相談できる場×気軽に地域貢献ができる場 ⇒地域の人々の交流の場 ⇒新規の利用者の来館促進 ・ ライフステージ・興味ごとの交流の場（育児中の人、退職したての人、地域の歴史に興味がある人等） ・ 利用者・団体間の交流・連携の場をつくる ・ 図書館等周辺施設とのネットワーク強化 ⇒利用者が求める学び、活動とつなげる
ナビゲーター※の 育成・支援	・ サポーター養成講座修了者への実践の機会提供 ・ ナビゲーターが展開する活動の支援 ・ 利用者が運営に関わる仕組みづくり
活動の場	・ ロビーを活用し利用者・団体間の交流が生まれる場をつくる ・ 保育室の整備等、多様なライフステージの利用者が使いやすい施設とする

※ナビゲーター
自らも学び活動しながら、他者を巻き込み
学びの場に参加する人材の呼称

■文化センターを活用した地域で学びを広げる取組

- ✓身近な場所で、人や地域とつながるきっかけをつくる
- ✓地域への愛着を育む
- ✓地域人材を活用し、地域での学び合いを広げる
- ✓地域づくりの主体形成
- ✓学びに関するネットワークをつくる

・・・・・・・・令和7年度の実践（抜粋）・・・・・・・・

■生涯学習相談会

区民の学びに関する相談を受付けました。

✎文化センターで活動している団体の協力を得て、サークル活動を体験できる機会を併せて実施しました。



体験会「水彩画」

■区民プロデュース講座

生涯学習ボランティアによる区民向け講座の企画・運営をサポートしました。

✎対象者を親子にするなどの工夫により、新たな来館者を呼び込みました。



区民プロデュース講座
「親子運動あそび」

■深める・つながる講座

地域人材を活用したテーマなどにより、他の学習者との学び合いや、地域への愛着を育む機会を提供しました。

✎講座が自主的な活動につながり、文化センターでの展示や定期的な活動へ発展しました。



深める・つながる講座
「草木染のふしぎ」

・・・・・・・・今後の取組の方向性（案）・・・・・・・・

■地域資源などを活用した講座の拡充

地域資源や地域人材を活用し、地域の課題解決や地域でのつながりづくりを目指し、講座等を実施します。

■団体活動のステップアップを支える取組

社会教育関係団体を対象に団体活動のレベルアップを目指し、社会教育や団体活動について改めて学ぶ機会を提供します。

■学びの成果を地域で生かすための支援

生涯学習ボランティアや社会教育関係団体が、学習や活動で培ってきた成果を生かし、地域で展開していくことを支援します。

■地域のネットワーク形成

学びに関連する団体（公共団体、NPO、民間教育事業者、地域団体等）と顔の見える関係をつくり、地域の課題等を共有するネットワークを構築します。

■地域の学びに関する情報の発信

地域の学びに関する情報について発信し、地域施設の活性化を図るとともに、学びの裾野を広げる。

論点 1 と 2 は時間を区切りません

■ 論 点

1 文化センターにおける学びを通じた「居場所」づくり

文化センターで実施する「相談」や「講座」にとどまらず、多世代が集う「居場所」やつながりへ発展していくための具体的なアプローチ

(例) 文化センターロビーを居心地のよい空間にする (環境、取組)

2 文化センターを拠点として、こども・若者が地域の中で活躍する機会づくり

こどもや区内外から通学する学生が、学校の枠を超えて地域に参画し、その感性などを生かせる魅力的な「実践の場 (仕掛け)」をつくるために必要なこと

(例) 文化センターでこどもや若者が講座を企画・運営できる機会をつくる